

平成29年度「夏の教育研究セミナー 体育」のご案内

OECD2030 これからの時代の教育と体育

夏の訪れを感じる季節になりましたが、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。「主体的・対話的で深い学び」という言葉に代表されるように、これからの時代に求められる学力・授業の在り方が話題となっている昨今。学習指導要領改訂と合わせ、多くの先生方が関心を寄せていることかと思えます。

東京学芸大学では、これからの新しい時代に求められる新たな教育モデルの開発を目指し、OECD（経済協力開発機構）などとの共同研究を行っております。この研究では、これからの時代を切り開いていく上で必要な資質・能力などについて検討するとともに、それらを育むための目標・内容・方法といった授業デザインや評価の在り方などについて模索し、授業実践とその分析に取り組んでいるところです。

そこで今回は、鈴木聡先生（東京学芸大学）をお招きし、その取り組みの一端や、これからの時代に求められる授業の在り方についてお話いただくこととしました。また、実証授業を行った松井直樹先生（東京学芸大学附属大泉小学校）と久保（本校研究部・体育主任）が実践報告を行い、実践の概要や子どもたちの姿、実践の成果などについてお話しさせていただきます。

「不易と流行」という言葉がありますが、引き続き継続していくべきこと・これからも大事にしていくべきことはどのようなことなのか、これからの授業づくりの際に意識したほうよいことはどのようなことなのか、参会者の皆様と一緒に考えることのできる一日にしたいと思っております。多くの方のご参会をお待ちしています。

期 日 平成29年8月24日(木) 9:00~16:30
会 場 東京学芸大学附属世田谷小学校校庭・体育館・会議室
講 師 鈴木聡先生(東京学芸大学准教授)
 松井直樹先生(東京学芸大学附属大泉小学校教諭)

【日程】(現段階での予定です)

午前(9:00~12:00) ※受付は、8:30~9:00です。

	8:30	9:00		12:00
研修内容	受付	趣旨説明	講演	実践報告
			「OECD との共同研究による次世代対応型体育指導モデルの研究開発」 東京学芸大学准教授 鈴木聡先生	小4「跳び箱運動」 東京学芸大学附属大泉小学校 教諭 松井直樹先生
				昼食休憩

午後(13:00~16:00)

	13:00	15:30	16:00	16:30
研修内容	実践報告・実技研修		グループディスカッション・ポスターセッション	主催者・参会者同士の語り合い
	小4「タッチハンドボール」 久保賢太郎		少人数グループによる対話 「これからの時代に求められる授業とは？」	情報共有 質疑応答

※天候や参加人数により、会場を決定いたします。

※実技研修に参加される方は、運動のできる服装と運動靴（屋内用）をご準備ください。